

≡ 全ては失ったモノたちが教えてくれたこと…

伝えるための歌であり、

出逢いでありたい。

この歌声はその心に届け、

その魂を揺さぶるように響かせる。

MICAGORA

牛来美佳 復興支援チャリティーライブ2019'inOta
～いつかまた浪江の空を～

2019.4.21 SUN 開場 13:00
開演 14:00 太田市民会館 大ホール
太田市飯塚町200-1

前売券 ¥1,000 当日券 ¥1,500 小学生まで観覧無料 ※中学生から有料となります

G-namieプロジェクト募金、並びに運営費、諸経費を除くイベント収益は浪江町への支援に使用されます。

同時開催 朗読会「手紙」～お母さんへ～

アニメーション映画上映会「無念」

お問い合わせ先 **080-6560-0725** メール/gnamie.project311@gmail.com
H P/gnamie-project311.jimdofree.com

主催/G-namieプロジェクト実行委員会 後援/太田市 浪江町 太田市教育委員会 群馬テレビ 上毛新聞社 エフエム群馬 エフエム太郎 協力/浪江町の子供たち

MICAGO RAI

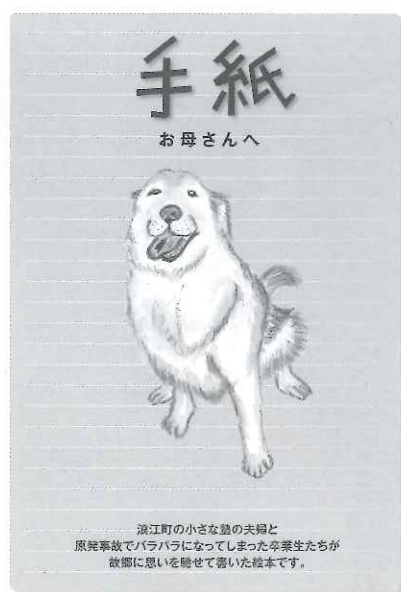
牛来美佳 復興支援チャリティーライブ2019'inOta
～いつかまた浪江の空を～

イベントのご紹介

朗読会「手紙」～お母さんへ～

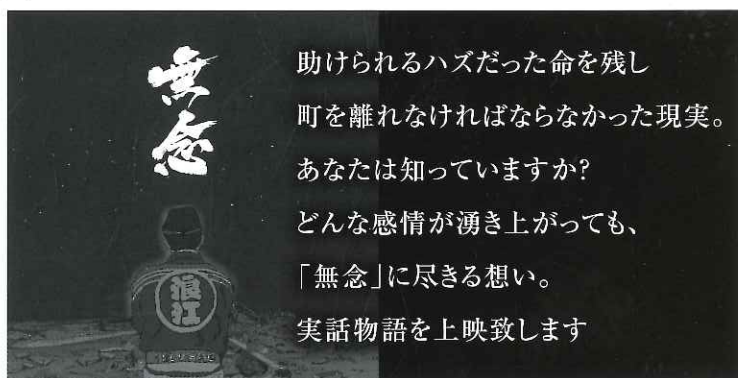
福島県浪江町出身 塾講師 著作:堀川 文夫・貴子

被災者が残したい 原発事故の姿「このことは伝えなくちゃ」
浪江町の小さな塾と原発事故でバラバラになってしまった
卒業生たちが故郷に思いを馳せて書いた絵本の朗読会をいたします。



アニメーション映画上映会「無念」

福島県浪江町出身 団体 浪江まち物語つたえ隊



2011.3.11に発生した東日本大震災。大地震、大津波により大きな被害を受けた福島県浪江町。震災発生直後から浪江町消防団は救助活動についた。しかし、瓦礫の下に取り残された多くの命を確認しながら、その後発生した福島第一原子力発電所の事故により浪江町から避難せざるをえなくなった。助けられなかった命に今もお詫びを続けている浪江町消防団の震災発生から今日までの様子を証言に基づき、浪江町役場の監修を経て構成、他の被災地での物語も加え再構成した物語。



福島県浪江町出身
シンガーソングライター

牛来美佳ステージ

スペシャルゲスト1

一緒に「いつかまた浪江の空を」を歌ってくれた

浪江町の子供たち
浪江町長 / 吉田 数博 氏

スペシャルゲスト2

「いつかまた浪江の空を」を作曲していただいた

作曲家 / 山本 加津彦

「全ては失ったモノたちが教えてくれたこと...」
伝えるための歌であり、出逢いでありたい。
この歌声はその心に届け、
その魂を揺さぶるように響かせる。

2011.3.11-東日本大震災。

原発事故により住居先が警戒区域に指定され、強制避難指示により現在は群馬県太田市にて避難生活を送り続けている。

2012.3.20-震災から3日後に避難先で書き下ろした曲を含む全4曲収録の1st Album「浪江町で生まれ育った。」を完成させ制作発表した。

被災地シンガーとして話題となり、各種メディアから取材を受けるようになる。

また、ステージ出演の他に楽曲提供、講演講師の依頼も受け、様々なカタチで想いを伝え、幅広く活動している。

2015年に発表した代表曲「いつかまた浪江の空を」は、被災地内外問わず、沢山の方々から支持されている。

これまでに4枚のCDアルバムを制作し発表している。